

(著作権の関係等により、ホームページ上に掲載
することができない資料を一部割愛しております)

令和2年10月15日(木)
令和2年度
大阪府立狭山池博物館運営審議会

参考
資料
2

令和2年度 大阪府立狭山池博物館運営審議会

参考資料 (令和2年度取組み状況)

令和2年10月15日

【参考】取組み状況の報告（2020年9月末時点）

【土木の歴史的価値の継承】

展示改善・収蔵品活用による魅力向上と発信強化

① 既存施設の更なる魅力向上

従来の調査研究に加え、幅広い層が理解しやすい館内案内や、ホームページの改良及びWi-Fi整備による発信力の強化を実施

【新たな取組み】

- ・ホームページ改良（R2.4月～）
- ・Osaka Free Wi-Fiの整備
- ・SNSの導入



博物館ホームページ(更新済)



【継続した取組み】

- ・学術調査の実施
- ・狭山池等の調査・研究
(寄託資料「田中家文書」の利活用など)



特別展



ボランティア狭山池古文書をよむ会
企画展



② 新たな魅力の創造

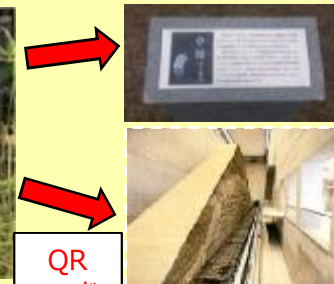
博物館の展示と現地(池)が一体化する「国史跡狭山池(ダム)」の解説板設置に向けたデザイン、仕様の検討を実施

【新たな取組み】

- ・「史跡、ダム」解説板のデザイン、材質など仕様を検討



イメージ



QR
コード

←現地での説明

←対応する展示資料
の館内写真や資料等

- ・「アジア水遺産賞」受賞



「狭山池」が
国際水圏環境工学会より
R2.9.15.受賞

【参考】取組み状況の報告（2020年9月末時点）

【土木事業・技術の歴史・「知」の交流・発信拠点】

土木の役割・魅力PR、防災教育の拡充

- 短期目標○ ◆連携の基盤構築
- 【土木、防災団体との連携体制構築】
- 【学校、教育委員会との体制構築】
- 【土木技術の情報発信イベントの継続と拡充】

①既存施設の更なる魅力向上

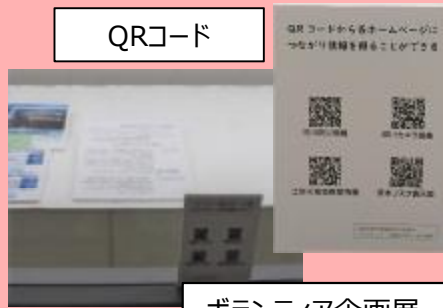
- ・各種業界団体、官公庁などと連携した取組みの実施による多様な来館者の創出
- ・博物館と周辺施設を結び付けた魅力の創出

【新たな取組み】

- ・池底ツアー(ボランティア企画) R2.2.1実施
- ・館内Wi-Fiの活用
(QRコードによる特別展示室での情報提供の強化)



池底ツアー



QRコード

ボランティア企画展

【継続した取組み】

- ・土木遺産展
- ・狭山池歴史ウォーク



土木遺産展



歴史ウォーク

②新たな魅力の創造

昨年度に引き続き、気象台、大阪狭山市教育委員会と連携した教員研修での「防災講座」を実施。継続した連携体制を構築

- ・防災講座の開催
- ・防災パネル展示
(住まいの耐震化展)

※「出前講座」「建築系見学会」は新型コロナウイルスの関係で中止



防災パネル展



教職員対象の防災講座

【参考】取組み状況の報告（2020年9月末時点）

【地域魅力創造】

地域魅力発信、多様な利活用の推進

- 短期目標○ ◆基本方針の確立
- 【様々な媒体での広報】【博物館での多様なイベントの継続と拡充】
- 【基本構想の検討】【アンダーパスの整備】

①既存施設の更なる魅力向上

博物館開館20周年を節目としたイベントの開催に伴い、多くの団体と連携した取り組みを実施中

【新たな取組み】

- ・20周年記念イベント
- 10/24 狭山池クリーンアクション
- 1/24 記念コンサート
- 3/28 開館20周年記念日
(次年度予定)
- プロジェクトマッピング
- 歩道橋キャンバス事業
- 10/23 クリーンキャンペーン



開館20周年記念イベント

【継続した取組み】

- ・フレッシュコンサート
- ・書き初め展
- ・わくわくイベント
- ・写真展
- ・こども絵画展
- ・狭山池まつり



フレッシュコンサート2020

②新たな魅力の創造

マスコミとのコラボイベント、ドラマ撮影など効果的なPRや、市事業ともコラボしたカード配布の実施。

- ・狭山池の回遊性向上
(大阪狭山市によるアンダーパス完成)
- ・「水とみどりのネットワーク構想」策定
- ・ドラマ撮影、著名人の取材
(ロケ地となったことをSNS等でPR)
- ・「土木学会選奨土木遺産」認定



西除川アンダーパス
(R2.3月完成)



「水とみどりのネットワーク構想」

ドラマ撮影状況写真



選奨土木遺産

ドラマ撮影